

教科名	理科	科目名	生物基礎	単位数	2	対象	第3学年
担当者	本間秀明、鈴木智子						
使用教科書			使用教材			年間授業時数	
生物基礎 改訂版 【生基315】 (啓林館)			プリント (オリジナル) 教科書・指導書付属の動画 等			78	
学期	月	指導内容		指導目標		時数	
1 学 期	4	生物がもつ特徴、細胞		生物が持つ特徴を、その多様性と共通性から理解させる 細胞について、その構造を確認させる		28	
	5	代謝とエネルギー、代謝と酵素、光合成と呼吸		代謝について、ATPや酵素のかかわりを理解させ、同化・ 以下の代表例として光合成と呼吸についても理解させる。			
	6	遺伝子と遺伝の法則、DNAの構造、DNAの複製、 遺伝情報の分配		遺伝物質がDNAであること、および、DNAが二重らせん 構造の分子をもち、半保存的複製をすること、そして、細胞 周期とそれに伴う遺伝情報の複製・分配を理解させる。			
	7	期末考査と補充指導		期末考査で習熟度をしらべ、その状況に応じた補充指導 を行う			
2 学 期	9	遺伝情報とタンパク質の合成、体液と恒常性		セントラルドグマについて理解させる。 体内環境としての体液、恒常性について理解させる		30	
	10	体液と恒常性		体内環境としての体液、恒常性について理解させる			
	11	自律神経と恒常性、内分泌系、体内環境の 維持のしくみ、免疫		自律神経系と内分泌系の連携による恒常性の維持のしく みを理解させ、また、免疫系のしくみを理解させる			
	12	期末考査と補充指導		期末考査で習熟度をしらべ、その状況に応じた補充指導 を行う			
3 学 期	1	多様な植生と遷移、気候とバイオーム		日生物的環境と生物の間のかかわり、生物群集内の相 互作用などを理解させる		20	
	2	生態系とその保全		生態系について理解させ、その保全について考えさせる			
	3	学年末考査と補充指導		学年末考査で習熟度をしらべ、その状況に応じた補充指導 を行う			
評価の観点		趣 旨				評価の方法	
知識・技能		基礎野的な用語、知識が身についているか				定期考査、小テスト 等	
思考・判断・ 表現		論理的な思考・判断ができていますか。また、自らの考えを論理的に、適 切な方法・言葉遣いで表現できるか。				実験レポート、映像鑑賞記録レポ ート、授業中の取り組み状況、授業プ リントの提出状況及び内容、定期考査、 小テスト 等	
主体的に 学習に 取り組む態度		与えられた指示や課題に対してまじめに取り組んでいるか、さらに、自 ら積極的に、学習に取り組んでいるか。				授業中の取り組み状況、授業プ リントの提出状況及び内容、定 期考査、小テスト 等	